

文献調査を実施している北海道2町村における対話活動

北海道の2町村で文献調査が始まり、住民の皆さまに自由で率直な議論を深めていただくための「対話の場」が昨年4月に開催されてから1年が経ちました。文献調査中の地域でどのような対話活動が行われているのか、主な取組みを紹介します。

●●● 「対話の場」を起点とした対話活動 ●●●

「対話の場」は、公平性・中立性を担保するため、第三者のファシリテーターを配置し、賛否に偏らない形で議論を行っており、これまで寿都町で9回、神恵内村で7回開催されています。

その中で出たご意見をきっかけに様々な対話活動を展開しています。



寿都町 対話の場

●●● **寿都** 寿都町 における対話活動 ●●●

「寿都町の将来に向けた勉強会」の開催

対話の場でのご意見をきっかけとして、参加を希望される町民の皆さまと「寿都町の将来に向けた勉強会」を月1回の頻度で開催しています。



「寿都町の将来に向けた勉強会」
での意見交換

「対話の場」メンバーによる関連施設の視察

幌延深地層研究センター（北海道）や原子燃料サイクル施設（青森）の視察を行いました。



日本原燃株式会社
原子燃料サイクル施設の視察

六ヶ所村における原子力関連施設の誘致から これまでのあゆみ

4月26日の第9回「対話の場」では、六ヶ所村役場（青森）の方をお招きし、これまでのあゆみなどをお話いただきました。



六ヶ所村役場の方にお話しいただいた
内容はこちら

https://www.numo.or.jp/chisous/hobun/ichikarashiritai/pdf/halfushiryo_20220426_suttu.pdf

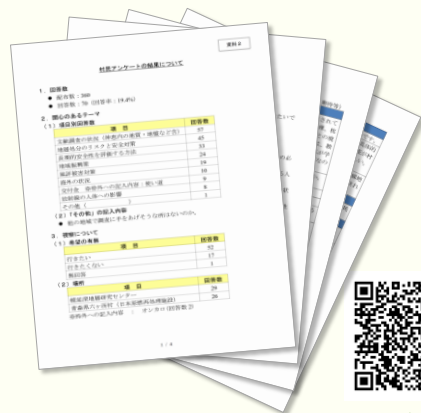


神恵内村民へのアンケート

神恵内村では、村民の皆さまの関心事項を伺うため、アンケートを実施しました。

アンケートでいただいたご意見を踏まえ、「対話の場」主催で村民を対象にしたシンポジウムを5月29日に開催することになりました。

シンポジウムの模様は、後日NUMOのホームページに掲載します。



アンケート結果はこちら (12枚目～) ▲

https://www.numo.or.jp/chisoushobun/ichikarashiritai/pdf/haifushiryoy_20220329_kamoenai.pdf#page=12

小規模説明会

村民の皆さまとのきめ細やかな対話を目指して、昨年12月以降自治会の班単位での小規模説明会を継続して行っています。

「対話の場」メンバーによる関連施設の視察

幌延深地層研究センター（北海道）の視察を行いました。



日本原子力研究開発機構
幌延深地層研究センターの視察

全国の皆さまに関心を持っていただくために

全国のできるだけ多くの地域で、最終処分事業に関心を持っていただき、文献調査を受け入れていただけるよう、引き続き取り組んでまいります。

寿都町、神恵内村で開催している「対話の場」は、当日ライブ配信を行っています。

配信映像や配布資料などはNUMOのホームページに掲載しています。



寿都町 対話の場 ライブ配信映像より

----- 「対話の場」の開催報告 -----



<https://www.numo.or.jp/chisoushobun/ichikarashiritai/taiwa/suttu.html>



<https://www.numo.or.jp/chisoushobun/ichikarashiritai/taiwa/kamoenai.html>



神恵内村 対話の場 ライブ配信映像より